

平成26年度 第1回いすみ市地域公共交通会議及び活性化協議会 会議録

日 時 平成26年6月20日(金) 午後1時30分～

場 所 いすみ市役所大原庁舎3階 第1会議室

出席委員(14名)

| | |
|-----------------------------------|--------|
| いすみ市長 | 太田 洋 |
| 国土交通省関東運輸局千葉運輸支局首席運輸企画専門官(企画調整担当) | 泰間 隆 |
| 国土交通省関東運輸局千葉運輸支局首席運輸企画専門官(輸送監査担当) | 尾崎 行雄 |
| 千葉県県土整備部夷隅土木事務所所長 | 小高 千弘 |
| 千葉県いすみ警察署交通課長 | 今村 太幸 |
| 一般社団法人千葉県バス協会専務理事 | 花崎 幸一 |
| 元市内交通システム調査委員会会長 | 丸嶋 登 |
| 元市内交通システム調査委員会委員〔副会長〕 | 野村 泰信 |
| 元市内交通システム調査委員会委員 | 國藤 清三郎 |
| 学識経験者〔会長〕 | 出口 幸弘 |
| 学識経験者 | 石井 敏雄 |
| 一般乗合旅客自動車運送事業者(都自動車株式会社) | 北里 健一 |
| 一般乗合旅客自動車運送事業者(小湊鉄道株式会社) | 平野 孝之 |
| 一般乗合旅客自動車運送事業者(千葉中央バス株式会社) | 須藤 隆哉 |

代理出席(2名)

| | | |
|----------------------------|---------|-------|
| いすみ鉄道株式会社代表取締役社長 | 代理 総務部長 | 山口 一衛 |
| 千葉県タクシー協会外房支部長(浪花タクシー有限会社) | 代理 | 松本 豊子 |

欠席委員（3名）

| | |
|----------------------|-------|
| 千葉県総合企画部交通計画課企画調整班班長 | 伊藤 昌央 |
| 東日本旅客鉄道株式会社勝浦駅長 | 古谷 三夫 |
| 学識経験者 | 井上 和政 |

事務局（4名）

| | |
|--------------|--------|
| 企画政策課課長 | 関 静男 |
| 企画政策課課長補佐 | 海老根 良啓 |
| 企画政策課企画班班長 | 荘司 照雄 |
| 企画政策課企画班主任主事 | 吉野 秀幸 |

議題

- （1）市内バス利用実績について
- （2）デマンド交通利用実績について
- （3）大原地域デマンド交通運行について
- （4）いすみ市地域内フィーダー系統確保維持計画について
- （5）いすみ市生活交通改善事業計画（バリアフリー化設備等整備事業）について
- （6）その他

開 会

会長あいさつ

市長あいさつ

事務局（海老根良啓）

ありがとうございました。以降の議事進行につきましては、いすみ市地域公共交通会議設置要綱第6条第1項に規定によりまして、出口会長にお願いしたいと存じます。

よろしくお願ひいたします。

議題（1）市内バス利用実績について

会長（出口幸弘）

それでは、暫くの間、議事を進行させていただきます。

それでは議題（1）「市内バス利用実績について」を議題といたします。事務局より説明をお願いします。

（事務局説明）

議長（出口幸弘）

ありがとうございます。ただいま説明につきまして質問、ご意見等がございますでしょうか。

議題（２）デマンド交通利用実績について

議長（出口幸弘）

ないようですので、続いて、議題（２）「デマンド交通利用実績について」議題といたします。事務局より説明をお願いします。

（事務局説明）

議長（出口幸弘）

ありがとうございます。ただ今の説明について、ご質問ご意見ございますでしょうか。

委員（石井敏雄）

夷隅地域のデマンド交通に関してなんですが、ずっと安定していて、ここにきて利用が落ちてしまった理由がどういった理由なのかわからないんですが。

事務局（荘司照雄）

1日平均にしますと27人から25.9人ということで、1日約1人という状況なんですけれども、全体的に人口も減少している中ではありますので、ほぼ同じ数字で推移しているものと考えております。

委員（石井敏雄）

いつも使っている方が亡くなってしまったということでしょうか。

事務局（荘司照雄）

はっきりそこまではわかりません。

委員（石井敏雄）

その可能性はありますね。

事務局（荘司照雄）

定期的に利用されている方が多いものですから、その影響があるかもしれませんが。

委員（石井敏雄）

ついでに、運行会社からは。

委員（須藤隆哉）

千葉中央バスの須藤でございます。ご覧いただくとわかるように男性の方が250人減っています。女性の方67名ということで、本当のところはまだわかりませんが、これから調べてみたいと思いますが、やはり、病気とか亡くなられた方がいらっしゃるかなという傾向がここに出ていますので、今後調査をしまして、対策ができれば対策を取っていきたいということで、非常に男性が減っているというのはショックなデータだと思います。女性の方はほとんど変わってないんですよ。67名減っていますけれども。

委員（石井敏雄）

年齢的には高齢者が多いですか。

委員（須藤隆哉）

年齢的には85歳ぐらいが平均というのが出ています。

委員（石井敏雄）

でも、これから団塊の世代が増えるんで。

委員（須藤隆哉）

そうですね。また増えてくるかと思っています。

委員（石井敏雄）

もう10年すれば。

委員（須藤隆哉）

引き続き、また資料をとります。

委員（石井敏雄）

ありがとうございました。

議長（出口幸弘）

ありがとうございました。ほかにご意見ご質問ございますか。

議題（3）大原地域デマンド交通運行について

議長（出口幸弘）

それでは、ないようですので、つづきまして議題（3）「大原地域デマンド交通運行について」を議題といたします。事務局より説明をお願いします。

(事務局説明)

議長（出口幸弘）

ありがとうございます。それでは、ただ今説明いただいた件につきまして、ご質問ご意見ございますでしょうか。

委員（石井敏雄）

千葉中央バスさんにお聞きしたいんですけども、夷隅地域と岬地域、大原地域とあるんですけども、岬・大原は「いすみ医療センター」への運行が多分半分の運行になると思うんですけども、そうしますと夷隅地域と比べて「いすみ医療センター」に来る時間、だいぶ時間がかかると思うんですね。そうすると利用人数を増やすのはちょっと大変だと思うんですけども、その辺はどう考えていますか。

委員（須藤隆哉）

おっしゃるとおりで、それは大変時間がかかりますので、いずれは車の問題になってくると思います。戻りきらないということになります。それと、6月を見ると既に20人を超えている日にちもありますので、これもアンケート等で調べてみたいと思っておりますが、かなり時間はかかっています。それで問題は途中で待機等ができればいいんですけども。お客さんによってはですね。そういったところで工夫していかないとと思っています。無線とかで工夫が必要と思っています。ということで課題はありますけれども、お客様は事務局から報告があったとおりに増えてますんで、おそらくここが一番お客様多くなってくると思いますので、車を今2台から3台にするか、或いは無線を付けて効率的な運行をするかということであるかと思いますが、引き続き追ってみますので。

委員（石井敏雄）

夷隅地域ですと1日30人を超えると非常に運行がきついということだったんですけども、岬・大原の場合ですとどのくらいが目安となりますかね。

委員（須藤隆哉）

そこはちょっとまだわかりませんね。実際上この中でどのくらいのウエイトで、まあ端のお客様もいらっしゃいますので、地域の中で。それを調べていかないとわからないと思います。まだ始めたばかりなので、実態をまたご報告できれば。

委員（石井敏雄）

わかりました。

議長（出口幸弘）

ありがとうございます。ほかにご質問ご意見ございますか。

議長（出口幸弘）

それでは、10月以降の大原地域のデマンド交通の運行について承認することにつきましてはご異議ございませんでしょうか。

（異議なしの声あり。）

議長（出口幸弘）

ご異議ないようでございますので、承認させていただくことといたします。

議題（４）いすみ市地域内フィーダー系統確保維持計画について

議長（出口幸弘）

それでは、つづきまして議題（４）「いすみ市地域内フィーダー系統確保維持計画について」を議題といたします。事務局より説明をお願いします。

（事務局説明）

議長（出口幸弘）

ありがとうございます。ただ今ご説明いただきました。この説明につきましてご質問ご意見ございますでしょうか。

議長（出口幸弘）

特にないようです。それでは、このとおり地域内フィーダー系統維持確保計画を決定し、関東運輸局宛に認定申請を提出することとしてよろしいでしょうか。

（異議なしの声あり。）

議長（出口幸弘）

ありがとうございます。ご異議ないということで、事務局は手続きを進めていただくようお願いいたします。

議題（５）いすみ市生活交通改善事業計画（バリアフリー化設備等整備事業）について

議長（出口幸弘）

それでは、つづきまして議題（５）「いすみ市生活交通改善事業計画について」を議題といたします。事務局より説明をお願いします。

（事務局説明）

議長（出口幸弘）

ありがとうございます。説明が終わりました。ただ今の説明につきまして、ご質問ご意見ございますでしょうか。

議長（出口幸弘）

ご意見ご質問ないようでしたらこのとおり生活交通改善事業計画を決定することとしてよろしいでしょうか。

（異議なしの声あり。）

議長（出口幸弘）

ご異議ないということでございます。それではこのように決定させていただきます。

議題（６）その他

議長（出口幸弘）

それでは（６）のその他に移らせていただきます。事務局よりなにかございますか。

事務局（荘司照雄）

特にございません。

議長（出口幸弘）

その他、委員の皆様から何かございますか。

委員（石井敏雄）

いすみシャトルバスなんですけれども、差支えないようであれば収支を教えてくださいませんか。

事務局（荘司照雄）

今手元に資料がございませんので、正確にはお答えできませんが、収支率ということではよろしいでしょうか。

委員（石井敏雄）

はい。

事務局（荘司照雄）

昨年度の結果ですと約 90 パーセントを超えるくらいの結果でございます。

委員（石井敏雄）

それは補助金を入れてということでしょうか。

事務局（荘司照雄）

シャトルバスに関しては補助が入っておりませんので。

委員（石井敏雄）

それでは黒字ということでしょうか。

事務局（荘司照雄）

黒字ではありません。委託費に対して若干収入が少ないという状況です。

委員（石井敏雄）

旧夷隅の時には黒字という噂を聞いたものですから。

事務局（荘司照雄）

現在でも月によっては黒字という月もございます。

委員（石井敏雄）

もうちょっと利用者が増えればトントンでいけるということですか。

事務局（荘司照雄）

やはり4月9月、また1月などは定期の購入が多くなる時期でもございますので。ただ年間通してみますとなかなか今黒字という訳にはいきませんが高い水準で推移しています。

委員（石井敏雄）

赤字だった場合はどうするんですか。

事務局（荘司照雄）

委託事業として運行していますので、市の負担ということになります。

委員（石井敏雄）

わかりました。

議長（出口幸弘）

ほかにございますか。

委員（小高千弘）

バスに関しましては通勤途中でよく見かけるんですが、今度導入するスロープ付きタクシーというのはどのような形をしているのでしょうか。

委員代理（松本豊子）

写真があるので回覧させていただき見ていただきたいと思います。後ろの扉が開いてスロープが出でくるワゴンタイプの車両です。

委員（太田 洋）

料金は安いのですか。

委員代理（松本豊子）

料金は通常のタクシーと同じです。割引はあります。

委員（小高千弘）

デマンド交通の車両というのは、この車両と同じタイプですか。

事務局（荘司照雄）

デマンド交通の車両は通常の 10 人乗りのワゴン車でございます。車いすを乗せるスペースはありません。畳めば当然乗せられますが、そのまま利用するというのはいかなる構造となっております。

委員（小高千弘）

わかりました。

議長（出口幸弘）

他にございますか。

議長（出口幸弘）

それでは、ないようですので、以上で議事を終了させていただきます。

以降の進行は事務局のほうにお願いいたします。

事務局（海老根良啓）

それでは皆様長時間にわたり慎重審議ありがとうございました。

以上をもちまして、いすみ市地域公共交通会議を終了させていただきます。ありがとうございました。